

2010年6月8日

関係各位様

センチュリー・システムズ株式会社

代表取締役 田中 邁

VPN ルータ NXR シリーズの最上位モデル FutureNet NXR-1200 発売のご案内

センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)は、この程、企業向けVPNルータNXRシリーズの最上位モデル『**FutureNet NXR-1200**』を発表し、2010年6月11日より出荷を開始します。

FutureNet NXR-1200(以降、**NXR-1200**と略します)はギガビットVPNルータ**FutureNet NXR**シリーズの最上位モデルです。1Uラックマウントサイズの筐体に、ギガビット対応のインタフェースを4ポート備え、ワイヤレートのフォワーディング性能を提供します。IPsecによるレイヤ3のVPN機能に加え、レイヤ2ソリューション向けにL2TPv3ベースで実現したトンネリング機能をサポートしています。

NXR-1200は、既に発売中の中小規模拠点向けVPNルータ**FutureNet NXR-120/C**、**FutureNet NXR-130/C**のセンタールータとしてラインナップしました。冗長化機能をはじめ、ルーティングプロトコル、セキュリティ設定、運用設定で高い相互運用性を備えます。さらに、センター装置向けに高性能化、最適化しているため、**FutureNet NXR**シリーズで提供するすべての機能をフルに活用できます。



【写真: **FutureNet NXR-1200**: センター向けVPNルータ】

標準価格: 837,900円 (本体価格: 798,000円 + 消費税: 39,900円)

/// FutureNet NXR-1200 の特徴 ///

■ VPN ルータとしての強力な機能

NXR-1200 は企業ネットワークに求められる高度な要求に対応したVPN ルータです。レイヤ3のVPNはIPsecを提供します。また、IP 網を上で、ブロードキャストやマルチキャストあるいはIEEE802.1Q TAG VLANを透過したいときに利用するレイヤ2VPNとしてL2TPv3機能を搭載しています。さらにIPsec機能と組み合わせるとレイヤ2トンネルを暗号化できます。これにより、複雑なネットワーク設計が必要なく、運用管理の負担が大幅に削減できます。

■ センター装置としての高い性能

NXR-1200 はギガビット対応のインタフェースを4ポート備えているため、インターネット接続用、DMZ用、LAN用、監視用などにそれぞれ異なるポートを割り当てられます。柔軟なフィルタ設定と組み合わせると幅広いシステム構成に対応できます。VPNのセンター装置としては、レイヤ3では最大2,048拠点、レイヤ2では最大1,024拠点を同時に接続でき、下記の性能を備えます。

- ・ IP フォワーディング性能 約 1,882 Mbps (※ 1)
- ・ IPsec 性能 約 576 Mbps (※ 2)
- ・ L2TPv3 性能 約 922 Mbps (※ 3)

※1 1,882.24 Mbps。パケットサイズ 1518bytes、IXIAによる双方向通信での測定結果。

※2 576.51Mbps。パケットサイズ 1424bytes、暗号化方式 AES128-SHA1、Hash SHA1

(phase 1 & 2 共通)を使用したIPsec片方向通信でのIXIAによる測定結果。

※3 922.69 Mbps。パケットサイズ 1480bytes、IXIAによる片方向通信での測定結果。

■ 安定した通信環境を実現

NXR-1200 はネットワーク接続については、PPPoE キープアライブ機能による回線の維持や、複数の回線を利用したバックアップ(二重化)が可能です。IPのレベルではVRRPやOSPF、BGP-4、フローティングスタティックによる冗長化をサポートしています。また、VPNについてはIPsec DPD機能によるIPsec接続の維持や、IPsecの二重化、L2TPv3のセッション二重化が可能です。運用条件に合わせてこれらの機能を組み合わせることで、低いコストでネットワークのダウンタイムを最小化できます。

■ NGN への対応

NXR-1200 はIPv6や高精度のトラフィック管理といったNGNに必要な機能をサポートします。NTT東日本、NTT西日本がNGNを利用した商用サービスとして提供する「フレッツ光ネクスト」と、同サービスを利用した低コスト型のIP-VPNサービスである「フレッツ・VPNワイド」で利用できることを確認しています。

■ 充実した運用管理機能と企業向け仕様

NXR-1200 は企業での利用に求められる高い運用性を備えます。コマンドラインでの設定によって熟練のネットワーク管理者は楽に設定できます。サンプル設定の取り込みや、設定のバックアップ/リカバリーも簡単におこなえます。WEB画面による簡易設定機能もサポートしています。また、pingや、traceroute、パケットキャプチャによる診断機能を備えています。キャプチャしたデータはWireshark(旧Ethereal)等のpcap形式に対応したソフトウェアで見ることができます。SYSLOGによる運用ログの表示や転送も可能です。オプションのUSBメモリ(FutureNet Memory Media USB-128:別売)を利用すれば大容量のログを残すことができ、障害時の原因調査や外部からの不正アタックの解析等に役立ちます。さらにメールやSNMPを利用した遠隔監視が可能です。USBメモリには設定情報も保存できるため、ハードウェアの障害が発生した際は代替の装置にUSBメモリを差込んで起動するだけで運用を継続できます。

■ リモート管理ツールからの一括管理

NXR-1200 は GUI やコマンドラインによる設定に加えて、リモート管理専用アプライアンスサーバ **FutureNet CMS-1200** および、同サーバを用いたクラウド型サービス **Warplink CMS** による一元管理に対応しています。専用の WEB 画面を通して機器設定情報の管理、ファームウェアの一括更新、ダイナミックな VPN の自動構成、状態管理、死活管理を簡単に行うことができます。障害時には警報通知に加え、WEB 画面から管理対象ルータの状態を確認でき、ルータの交換が必要なときには専用サーバから代替機に設定情報を配信できるため、速やかなネットワークの回復が可能です。

/// 価格、販売等 ///

FutureNet NXR-1200

標準価格：837,900 円（本体価格：798,000 円 + 消費税：39,900 円）

出荷開始：2010 年 6 月 11 日

標準添付品：

- 電源コード
- 19 インチラック取り付け金具、
- 製品保証書

別売オプション：

FutureNet CMS-1200

- リモート管理専用アプライアンスサーバ

Memory Media USB-128

- USB メモリ

FutureNet VPN Client/NET-G

- VPN クライアントソフトウェア

ご購入については弊社代理店様にお問い合わせください。

項目		FutureNet NXR-1200	
LAN/WAN	Gigabit Ethernet インタフェース	Gigabit Ethernet x 4 ポート 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T(RJ-45)	
	適応回線・適応接続サービス	NGN, Ethernet-WAN, ADSL/SDSL, FTTH, CATV 固定 IP/PPPoE/DHCP ブロードバンドサービス	
	動作モードの固定設定	○	
コンソールポート		設定用 RS-232 ポート<DSUB-9 ピンコネクタ> x 1	
USB ポート		Memory Media USB-128(USB メモリ:別売)に対応	
性能・制限値	IP-Forwarding 性能	約 1,882Mbps (*1)	
	VPN 性能	約 576Mbps (*2)	
	セッションテーブル数	4,096 ~ 65,536	
	VPN トンネル数	2,048 (tunnel 数 2,048, isakmp 数 2,048)	
ネットワーク	IP アドレス取得方式	固定、IPCPv4/v6、DHCPv4/v6 クライアント、RA	
	ルーティングプロトコル	IPv4/v6 スタティック(最大経路数 1,024 ルート)、 OSPFv2(512 ネットワーク、512 エリア、256 バーチャルリンク、 1,024 インタフェース、128 エリアレンジ)、OSPFv3(予定)、 BGP-4(OCN マルチリンク対応)、DVMRP(予定)、 RIPv1/v2、RIP フィルタ、RIPng(予定)、PIM IPv6(予定)	
	ARP 関連機能	ARP 固定、Proxy ARP	
	インタフェース関連機能	MTU 設定、Directed Broadcast、SendRedirect	
	VLAN	IEEE802.1Q VLAN 1,024 個	
	PPP	IPv4 over PPP、IPv6 over PPP	
	DHCP	DHCPv4 サーバ、DHCPv6 サーバ(予定)、DHCP リレー	
PPPoE	マルチセッション	同時 5 セッション	
	Unnumbered 対応	○	
	キーブアライブ	○	
	PPPoE 特殊オプション	○	
NAT	IP マスカレード機能	○	
	1 対 1 アドレス変換機能	○	
	ポートフォワーディング機能	○	
	UPnP 対応	○	
	SIP-NAT	○	
	パススルー	PPPoE パススルー IPv6ブリッジ	
ファイアウォール	パケットフィルタ	ACL 1,024 個(各 ACL に対して 1,024 のルールを設定可能) ※システム全体で 3,072 ルールまで設定可能 Web 認証フィルタ(予定)、FQDN フィルタ	
	ブリッジフィルタ	対応予定	
	Web 認証	対応予定	
	ステートフルパケットインスペクション	○	
	DoS 攻撃検出機能	対応予定	
VPN	IPsec	構成方式	サイト間、リモートアクセス IPsec クライアント
		ESP	トンネルモード
		暗号化アルゴリズム	DES、3DES、AES
		認証アルゴリズム	MD5、SHA-1、NULL
		IKE モード	メインモード、アグレッシブモード、クイックモード
		PFS(Perfect Forward Secrecy)	○
		トンネル通信断の検出	DPD (Dead Peer Detection)
		IPsec NAT トラバース	○
		その他	Xauth、X.509、IKEv2(予定)

項目		FutureNet NXR-1200
L3 トンネリング	GRE	○
	IPIP	○
L2VPN (L2TPv3 ベース)	トンネル数	1,024
	V3 セッション数	1,024
	Pseudo-wired type	Ether Frame、IEEE802.1Q VLAN、最大 1,522byte
	MAC アドレス学習機能	XC インタフェースのテーブル毎に 65,535 個、システム全体で最大 4,194,304 個
その他	Loop Detect 機能、AVP Hiding 機能、P-MP 機能、グルーピング(セッション二重化)機能、Path MTU Discovery 機能、L2TPv3 over UDP、L2 フィルタ機能(予定)	
QoS 機能	優先制御	○
	帯域制御	○
冗長化機能	回線接続のバックアップ	ADSL/B フレッツ回線障害時のバックアップ機能
	IPsec 接続のバックアップ	DPD 連携によるバックアップ
	L2TPv3 のバックアップ	L2TPv3 セッション二重化、L2RP(予定)
	装置障害時のバックアップ	VRPv2、VRPv3(予定)
	ネットワークイベント機能	Ping 監視、VRP 監視、Link 監視、IKE 監視、OSPF neighbor 監視、BGP peer 監視 ※ 512 イベント
運用管理	コマンドインタフェース	ssh、telnet、コンソール接続による管理・設定
	GUI	Web GUI による基本設定
	ファームウェア更新	ローカル/リモートからのファームウェア更新
	設定情報	設定画面からの取り出し/流し込み、USB メモリ(別売)への保存/USB メモリからの取り込み
	ログ機能	SYSLOG、電子メールによるログ情報の送信機能、フィルタログ(予定) USB メモリ(別売)へのログ保存
	NTP	NTPv4/v6 サーバ/ NTP クライアント
	DNS キャッシュ	○
	診断機能	パケットダンプ実行機能、IP アドレス/FQDN の指定によるルータ ping 発行機能、IP アドレス/FQDN の指定による traceroute 実行機能
	セキュリティ機能	IPv4/v6 パケットフィルタ、ステートフルパケットインスペクション機能、Web 認証(予定)、攻撃検出機能(予定) パケット記録(通信内容監査目的でパケットログを一時保存)
リモート管理	SNMPv2c、SNMPv1、VPN トンネル経由での設定	
認定/準拠	VCCI	Class A 準拠
	RoHS 指令	対応
サイズ・重量	外観寸法	437mm(幅)×503mm(奥)×43mm(高さ) 突起物を除く ※ 19 インチラックマウント・1U サイズ
	重量	本体重量 約 11kg(梱包重量 15.2kg)
環境	使用電源	AC 90V~ 132V、50/60 Hz±3Hz
	消費電力	約 125W(最大)、発熱量 約 450kJ(107.14kcal)
	動作環境条件	温度:0°C~40°C、相対湿度:20%~85%(結露なきこと)
添付品		電源コード、19 インチラック取り付け金具、保証書

※ 上記発表時点での対応予定の仕様です。製品開発の状況によっては順次のバージョンアップ提供となる場合があります。

(*1) 1882.24 Mbps。パケットサイズ 1518byte での IXIA による双方向通信での測定結果。

(*2) 576.51Mbps。パケットサイズ 1424bytes、暗号化方式 AES128-SHA1、Hash SHA1

(phase 1 & 2 共通)を使用した IPsec 片方向通信での IXIA による測定結果。

。

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズ株式会社は、1985 年創立の情報通信分野のベンチャー企業です。ハードウェアとソフトウェアの両面からシステムを構築する、システムハウスとして通信システムのファームウェア受託開発に加え、これまでに培ってきた通信プロトコル・ソフトおよびハードウェア技術をインテグレートして自社製品『FutureNet®(フューチャーネット)シリーズ』を開発しています。

* センチュリー・システムズの特徴

- TCP/IP をはじめとし通信プロトコルの多くを自社開発し、豊富なプロトコル・ライブラリを取り揃え、他のシステムへの移植も迅速かつ柔軟に対応できる開発体制を持っています。

センチュリー・システムズの通信プロトコル開発実績	
上位層(5~7)	LPR、FTP、TELNET、HTTP、SMTP、POP、MIME、DNS、DHCP、BOOTP、RIP-1/2、SNMP、SSL、SAP、FL-net、BACnet
トランスポート層	TCP、UDP、SPX
ネットワーク層	IP(パケット優先制御付き)、ARP、RARP、ICMP、IPX、ISDN(Q.931)
データリンク層	PPP、PPPoE、IPCP、IPXCP、HDLC、ISDN(Q.921)
物理層 (ドライバを含む)	1000M/100M/10M Ethernet、SONET(SDH)OC-3/12/48、ATM、TokenRing、T1、ISDN(I.430)、無線(802.11)、SCSI、IEEE1394、USB、GPIB、PCMCIA、NDIS、RS-232、RS-422、RS-485、セントロ、LON

- FPGA や ASIC のためのハードウェアライブラリも充実し、ニーズに合った回路基板を短期間で実現できます。
- Linux を組み込み用に応用して小型サーバやルータ等に利用しています。また、工業用の組み込みシステムのベースとして Linux を利用できるノウハウを備えています。さらに Linux だけではなく iTRON 準拠の OS をベースに製品化も可能です。
- このようなハード/ソフト技術を活かし各分野においてシステムの IP 化に貢献しています。
- またこれらのノウハウを応用した自社製品 FutureNet®シリーズを展開しています。

* 開発事例

- マイクロジェネレータ(小型発電機)設備などの遠隔監視システムの開発と OEM 供給
- Web サーバ/ルータ/スイッチの遠隔管理システムの開発と販売
- ITS(高度道路交通システム)用ネットワークボードの開発と OEM 供給
- 自動車用工作機器メーカーの生産ロボット用ネットワークボードの開発と供給
- 各種プリンタのネットワークボード、プリンタ制御ソフトウェアの OEM 供給

* 自社製品 - FutureNet®シリーズラインナップ -

- FutureNet XR-510/C, XR-540/C, XR-730/C, XR-1200, NXR-130/C, NXR-120/C : VPN ルータ
- FutureNet XR-430 : USB/CF カード型モバイルデータ通信端末に対応した VPN ルータ
- FutureNet CMS-1200 : リモート管理専用アプライアンスサーバ
- FutureNet RA-630, RA-1100 : RADIUS 認証サーバ
- FutureNet FA-110, FA-120 : 超小型 RS-232/イーサネット変換機
- FutureNet MA-8x0, MA-E210, MA-E210/AD-72 : 高性能/高拡張性 小型 Linux マイクロアプライアンスサーバ
- FutureNet MA-450/XW, MR-250/F, MA-E250/F : FOMA、CDMA 1X WIN 通信モジュール内蔵小型 Linux サーバ
- FutureNet AS-110, AS-150/F, AS-150/X : アナログモデム/TA、FOMA、CDMA 1X 対応アクセスルータ
- FutureNet DS-140/C : RAID ユニートを搭載したネットワークカメラ録画アプライアンス
- FutureNet FL-PCI/V2-100 : FA 業界標準通信プロトコル「FL-net」に対応した高性能 PCI ボード
- FutureNet NS-430 : 不正端末のネットワーク接続監視装置

● お問い合わせ先

FutureNet NXR-1200 シリーズに関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。また、弊社ホームページも開設しておりますので合わせてご覧いただければ幸いです。

電話 0422-37-8911

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <http://www.centurysys.co.jp/>

以上、簡単ではございますが新製品の紹介とさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。